

水稻育苗に対する活根彩果の効果



苗づくりを成功させて、大幅収量増を実現！

苗半作

と言われますが、苗づくりが終われば、その年の稻作が半分終わったといえるほど、苗の良し悪しは収量や品質への影響が大きく、育苗は非常に重要な作業です。

● 苗づくりの重要性

苗質が悪いと、定植後の低温、風による「植え痛み」が起きやすくなります。また、根の伸長や分けつの発生遅れ、活着、初期成育、生育揃いにも影響し、これらは、欠株、穗数・穗重の減少、出穂の遅れの原因となります。さらに、同じ圃場内で生育のムラがあると、適切な栽培管理の障害となります。



左：対照区 右：試験区

活根彩果を灌水した試験区では根が張り巡り、土が見えないほど真っ白です！

● 活根彩果の効果

- 新根を次々と発生させます。
- 根が充実することで、水や養分吸収が促進され、生育が早まります。
- 苗の生育を揃え、田植え時に手間をかけません。
- 茎や根を丈夫に育てることで、病気に強くなります。
- 葉色が濃く、鮮やかになります。



左：対照区 右手前：試験区

試験区では葉色が向上し、鮮やかな濃い緑色になりました。決して日陰になっているわけではありません！



● 使用方法

活根彩果500倍希釀液を7日～10日おきに灌水
プール育苗では500倍～1000倍希釀

左：対照区 右：試験区

育苗期に500倍希釀2回、
定植直前に1回灌水。

田植え後約1週間で根量に大きな差が現れました！
活着が早まり、初期成育が大幅に向上します。

※農薬や他資材との混用に関しては
お手数ですが、お問い合わせください。

● 画質はあまりよくないですが、その他の試験結果を紹介致します。
活根彩果を灌水すると明らかに根の量が増加した！と喜びの声をたくさん頂いております。

北海道 石狩市



対照区



試験区

500倍希釀液を育苗期間中に3回灌水。
ポット育苗箱の穴から出てきた根の長さや量の増加が一目瞭然です！

北海道 剣淵町



対照区



試験区

5月10日に500倍希釀液を1枚当たり500ml灌水。
10日後の5月20日に写真撮影。

対照区では全体的に培土がみえるほど、根の生育はまばらですが、
活根彩果試験区では根がびっしりと生えそろい、土が全く見えないほどになりました！

※試験写真は「活根彩果」のものですが、「次世代型活根彩果」はこれ以上の効果があります！